羽越本線事故への当面の対応について

2005年12月25日に発生した羽越本線砂越~北余目間における脱線事故により、多くのお客さまが死傷されました。この事故によりお亡くなりになられた方のご冥福をお祈りいたしますとともに、事故に遭われた方、ご遺族、ご家族の皆さまに対し、深くお詫びを申し上げます。弊社といたしましては、再びこのような事故を起こさぬよう、原因の究明と対策の確立に総力を挙げて取り組んでおります。

先日お知らせした「羽越本線事故原因究明・対策検討委員会」の設置に引き続き、気象現象や 地震を含めた災害について研究する「防災研究所」を2月1日に設立することとするほか、下記 のような当面の対策を実施します。

なお、運転再開については、地元からの多くのご要望があること、21日、22日に大学入試 センター試験が予定されていることなどを考慮して、1月19日といたします。

1. 当面実施する対策

運転再開に伴い、下記の対策を実施します。

【当該箇所への対策】

- (1)風速計の増設
 - 運転再開までに、当該箇所(羽越本線砂越~北余目間第2最上川鉄橋付近) に3箇所の風速計を増設します。
- (2) 徐行の実施
 - 当該箇所については、気象状況の急変があり得ることを考慮して 45km/h に 徐行します。
- (3)規制値の見直し
 - 今回の事故発生に鑑み、風速 20m/s で速度規制(25km/h) 風速 25m/s で運転中止(いわゆる「早め規制」)に変更します。
- (4) 特殊信号発光機の新設
 - 風速計と連動して列車を停止させる特殊信号発光機を新設します。
- (5)気象情報の活用
 - 気象情報に基づく早期警戒、運転規制を実施します。
- (6)防風柵の設置
 - 当該箇所の鉄橋及び築堤区間約 2,300m に防風柵を設置します。

(11月末予定)

なお、防風柵の完成時点で上記徐行は解除します。

【その他箇所への対策】

- (7)風速計の増設
 - 既設箇所には基本的に複数の風速計を設置します。
- (8) 暫定的な規制値の見直し
 - 在来線において風規制のある箇所については全て、暫定的に風速 20m/s で速度規制(25km/h) 風速 25m/s で運転中止(いわゆる「早め規制」)に変更します。

なお、この早め規制については

- ・委員会で必要性の可否等の結論が出た場合
- ・防風柵などの設備上の対策を実施した場合
- ・気象情報の活用精度が上がった場合

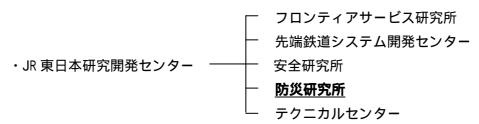
等においては一般規制に戻すことがあり得ます。

なお、原因究明及び今後の抜本対策については、先日お知らせした「羽越本線事故原因究明・対策検討委員会」において約1年で検討しますが、早期に実施が可能な対策は最終結論を待たずに速やかに実施してまいります。

また、風・雨等自然災害規制の考え方、過去事故事例等を関係社員に再教育します。

2. 「防災研究所」の設立

これまでも安全研究所を中心に防災関連の課題に取り組んできたところですが、今回の事故に鑑み、弊社の研究開発組織である「JR 東日本研究開発センター」内に「防災研究所」を設立します。当研究所においては、今回の原因のひとつとして指摘されている局地風などの気象現象や自然現象全般についての科学的知見を社内に蓄積するとともに、社外の有識者や研究機関との共同研究などを行います。また、気象観測技術をはじめとする世の中の諸技術を鉄道運行へ応用する等、鉄道事業者として実現可能な研究開発を行います。



·設置月日 2006年2月1日

3.運転再開日

1月19日(木)の初列車から運転を再開します。

(天候等により変更となる場合があります。)

4. 運転を再開する区間

羽越本線(鶴岡~余目~酒田間) 陸羽西線直通列車(余目~酒田間) 現在、鶴岡以南で運休している普通列車についても、運転を再開します。

5.速度制限による列車の遅れ見込み

運転再開後の当該区間における徐行運転のため、同区間の所要時間は上下とも特急列車で約3分程度、通常より長くなる見込みです。

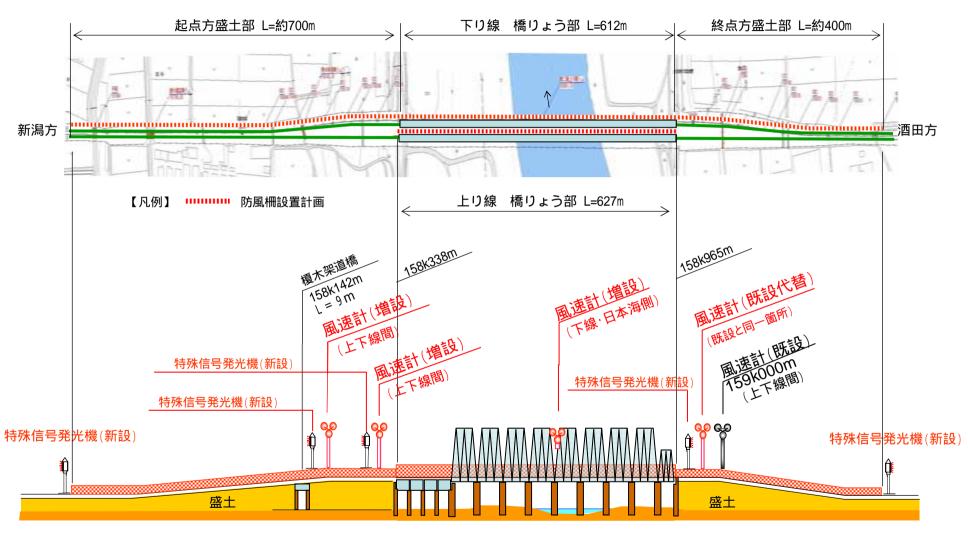
6.指定席券等の発売

運転を再開する特急列車の指定席券・グリーン券・寝台券については次のとおり発売 を再開します。

- (1)1月19日(木)~2月5日(日)始発駅発車分については、1月18日(水)駅の「みどりの窓口」等の営業開始時刻より発売を再開します。
 - 「えきねっと」による指定席予約申込み及び申込み結果の回答は、1月18日 (水)5時30分より開始となります。
- (2)1ヶ月前の予約開始時点から発売を見合わせていた2月6日(月)~2月18 日(土)始発駅発車分については、1月18日(水)14時より発売を開始します。

「えきねっと」による指定席予約申込み及び申込み結果の回答は、1月18日 (水)14時より開始となります。

脱線事故現場の関係図



新潟方

上図はイメージ図であり、実際の縮尺とは異なります。 特殊信号発光機は視認性を確保するため、上記以外に酒田方に3箇所新設します。